

工藤篤子メールマガジン28号
2003.05.07



- 現在クリスマス CD 録音中
- 琵琶湖ホールのリサイタル

こんにちは。工藤篤子です。

大阪では雨の日も少なくなり、さわやかな季節となりました。

北海道からは、今桜が満開というニュースが届きました。北海道の皆さんはこのゴールデンウィーク、きっと桜の美しさを満喫なさったのではないのでしょうか。

●現在クリスマス CD 録音中・・・

4月26日の琵琶湖ホールでの大きなリサイタルを終え、今、クリスマス CD レコーディングの真っ最中です。京都府の、セミの声が響くのどかな松井山手にあるスタジオでは、時は5月ですが、気分は全くクリスマスです。オー・ホーリー・ナイトでは、屋間の録音だというのに、周りは夜空の星でいっぱいの気分でした。ただ、2曲ほどどうしてもうまく録音できず、二日ほどかなり落ち込みました。せっかく、御子降誕のストーリーの流れから組んだプログラムだったので、この2曲をはずすことは、本当に残念でした。でも録音がうまくゆかないことには何か主のみこころがあるのだと思い、気を取り直して祈りました。それから CD ショップに行ったのです。その時、バッハのコーナーで目に止まったのが、「クリスマス・オラトリオ」でした。その中には、エコー入りのソプラノの美しいアリアがあります。以前、このアリアをコンサートのプログラムに載せたいと思いつつ、エコーの部分を書いてくれるソプラノが見当たらず断念していたことを思い出しました。アリアの意味は以下の通り、エコーは救い主の答えです。

教えてください、わが救い主よ。

恐れ戸感う取るに足りないこの私を、

あなたはまるで小さな種を吹き飛ばしてしまうように扱われるお方ですか？

エコー：Nein, nein. (いいえ。いいえ。)

私は死を恥じるべきでしょうか？いや、あなたの愛すべきみみことばを私はここに持っています。

私は、喜びをもって死を受け入れるべきなのではないでしょうか。

そうです、救い主ご自身が、そうです、と答えられるのですから。

エコー：Ja, ja. (そうです。その通りです。)

このアリアを今一度聞いたとき、クリスマスのメッセージの究極はこれだと思ったのです。主が私たちの罪のために十字架の死を受け入れてくださったように、主は私たちにも主の死と一体とならせ、そこにイエス・キリストにある永遠のいのちを与えてくださいました。私の前のプログラムには、御子誕生の究極の目的であった十字架の死のメッセージが欠けていたことに気が付きました。そしてこのアリアにチャレンジしてみることにしまし

た。エコーの部分は、CDならアフレコ（アフター・レコーディング）で吹き込めます。簡単な曲ではないのでかなり練習しなければなりません、主が導いてくださるなら是非収録したいと思っています。

■4月26日の琵琶湖ホールのリサイタルのご報告

セキユラー・コンサートでしたが、大変祝されました。皆さんのお祈りに心から感謝いたします！会場で聞いていた工藤篤子音楽ミニストリーズのスタッフのコメントでは、来てくださった皆さんの表情が、だんだん伝道コンサートの時のようになっていった、と言うのです。3部校正で、一部には宗教歌曲を入れさせていただきましたが、二部は日本歌曲、三部はフランス・スペイン歌曲と、ほとんどが主を直接讃える曲ではありませんでした。それでも、聴衆の多くの皆さんの顔が輝き始め、そのうち涙顔になっていった、というのです。これはまさしく主がご臨在くださったからだ、と思いました。ミニストリーズのスタッフには、一曲ごとに祈ってください、とお願いしてありました。私もステージ上で、主の栄光があらわされますようにと、一曲ごとに祈りました。伴奏のロビンは、ステージに出るごとに目を閉じて祈っていました。来てくださったほとんどの方はノンクリスチャンです。そしてその方々が、口々に、「最後のアンコール曲、『ああ、感謝せん』に一番感動した。」とおっしゃってくださいました。私は、最後に主に栄光を帰してコンサートを終わりたいかったです。そして、この感謝の賛美を通して、主が栄光を現してくださったのでした。ああ、感謝せん！

◎お祈りください

- ♪ クリスマス CD 録音のために
- ♪ 5月18日、河内長野聖書教会チャペル・コンサート（午後2時30分～4時30分）のために。
お時間の許される方はお誘いあわせの上、是非お越しください。

美しい5月、皆様にとって幸いな日々でありますようにとお祈りしております。
感謝をもって

工藤篤子



《工藤篤子と行くヨーロッパ賛美の旅》募集しています！

ドイツの中世の美しさを残すハイデルベルク、宝石箱のようなローテンブルク、アルプスの少女ハイジの故郷、マイエンエルト等をめぐり、26日には、オランダ日本語教会にて工藤篤子の賛美と証し、そして教会の皆さんとのお交わりを予定しています。ふるってご参加ください！

旅行期間：2003年6月19日(木)～28日(土)

旅行費用：378,000円

コース：関西空港～フランクフルト～ハイデルベルク～ローテンブルク～ニュルンベルク～フュッセン～ユングフラウ～ユングフラウ・ヨッホ～チューリッヒ～アムステルダム～関空

お申込&お問い合わせ先：〔工藤篤子音楽ミニストリーズ〕事務局まで

*またヨーロッパからの部分参加も可能です。

その場合には、参加費用が異なりますので、お問い合わせください。